



# お菓子で花咲く “まち物語”

---

## すながわスイートロードのご紹介

「クリーン・コール・セミナー北海道」

2010年2月16日(火)



すながわスイートロード協議会 会長

# スイート & スイーツ

---



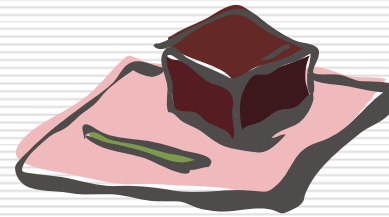
名詞

単数形

sweet

複数形

sweets



甘い食べ物



# スイーツに込めた願い

SWEET=甘い食べ物

砂川は

形容詞

sweet

魅惑的な

気持ち良い

ほれぼれする

心地良い

すてきな

街

にしたい。

すてきな、心地良い、ほれぼれする、気持ち良い、魅惑的な街にするために

# 何かないかな？



砂川の暗いイメージなら

- どこにあるのか分からない
- 雪が多い(豪雪)
- 過疎

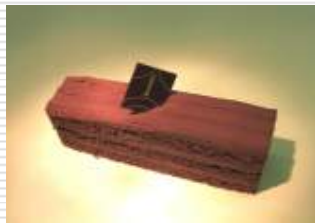
耳寄りな話



砂川のお菓子屋さんって元気だよね！

砂川の  
お菓子屋さん  
は元気

# 砂川市のお菓子屋さん



人口2万人と小さな砂川市  
だけれど、菓子業を営む店  
が9つあり、全国的な知名度  
やシェアを持つ店がある。

ほんだ  
北菓桜  
山屋  
吉川食品  
岩瀬牧場  
ナカヤ  
いよだ  
壺屋  
ホリ

# 砂川市のお菓子屋さん



人口2万人と小さな砂川市だけれど、菓子業を営む店が9つあり、全国的な知名度やシェアを持つ店がある。

## なんで？

①肉体労働をする工場の従業員や炭鉱労働者の疲れを癒すために甘いお菓子が喜ばれた。

②家族や親戚へのお土産として喜ばれるとして、甘いお菓子が重宝がられた。

③砂川市独自の菓子組合は20年も前からお菓子を通じた地域活動(親子でケーキ作り講習会、授産施設での講習会)を行ってきた。

このような活動を通して、かつて母であった人は祖母となり、かつて少女であった人は母となる。地域のために頑張っている菓子店には、サイレントな応援団が出来上がっていた。

菓子業をモチーフにした商業・観光振興のアイデア

# そうだ！！ お菓子だ！！



元気な

お菓子屋さんの力を借りて 砂川にしたい。



# 計画作り



## 砂川市の第5期総合計画

2001年度～2010年度

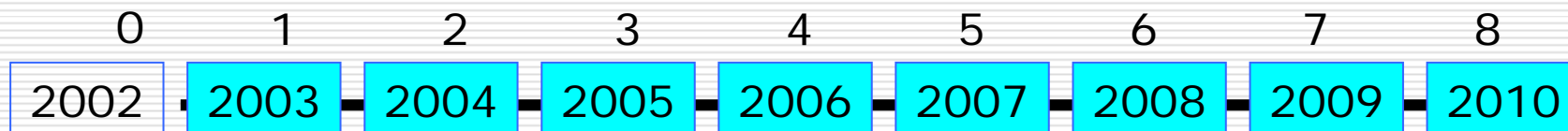
ハード系事業→市立病院建替え

ソフト系事業→「すながわスイートロード構想」

2000 企画案:商工労働観光課



準備



# 土台の発見



## 第1の土台～環境(都市公園)

都市公園面積: 177.8m<sup>2</sup> / 人

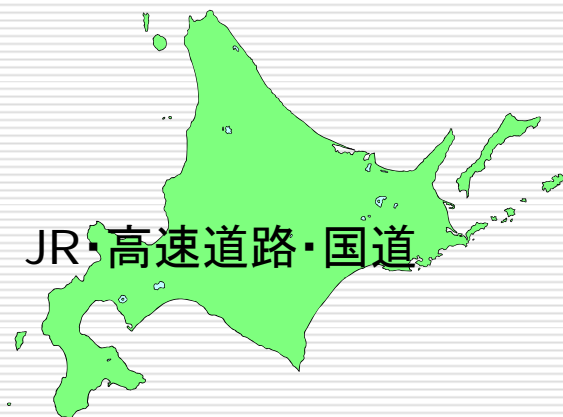


## 第2の土台～集客(子どもの国)

年間90万人のお客様



## 第3の土台～交通(主要幹線)



## 第4の土台～元気なお菓子

砂川の  
お菓子屋さん  
は元気

# キーワード & キャッチフレーズ

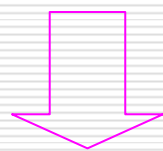
---



・小さくてもキラリと光るまちづくり



・おいしいお菓子を探している  
人々で賑うおしゃれなまち



**お菓子で花咲く “まち物語”**

**ほっと一息 “いやしの街”**

---

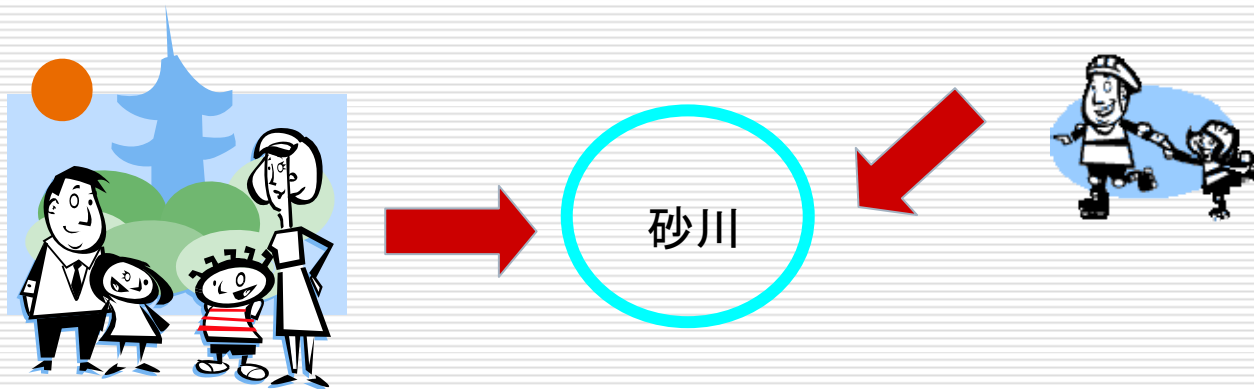
# 目標

---

## 1. まちのイメージアップ



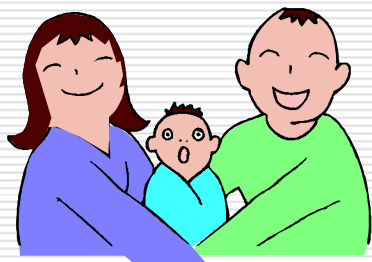
## 2. 市内外消費者の誘致



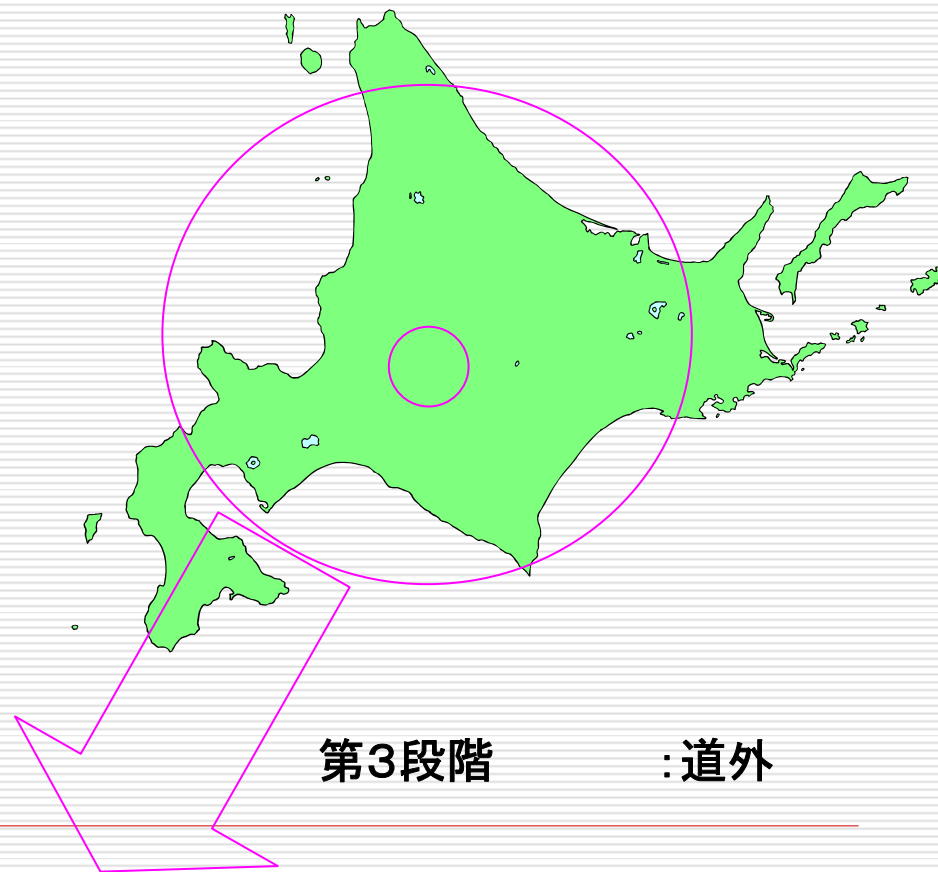
# ターゲット & スケジュール

客層： 家族連れ、女性、カップル

第1段階(～5年)：札幌圏

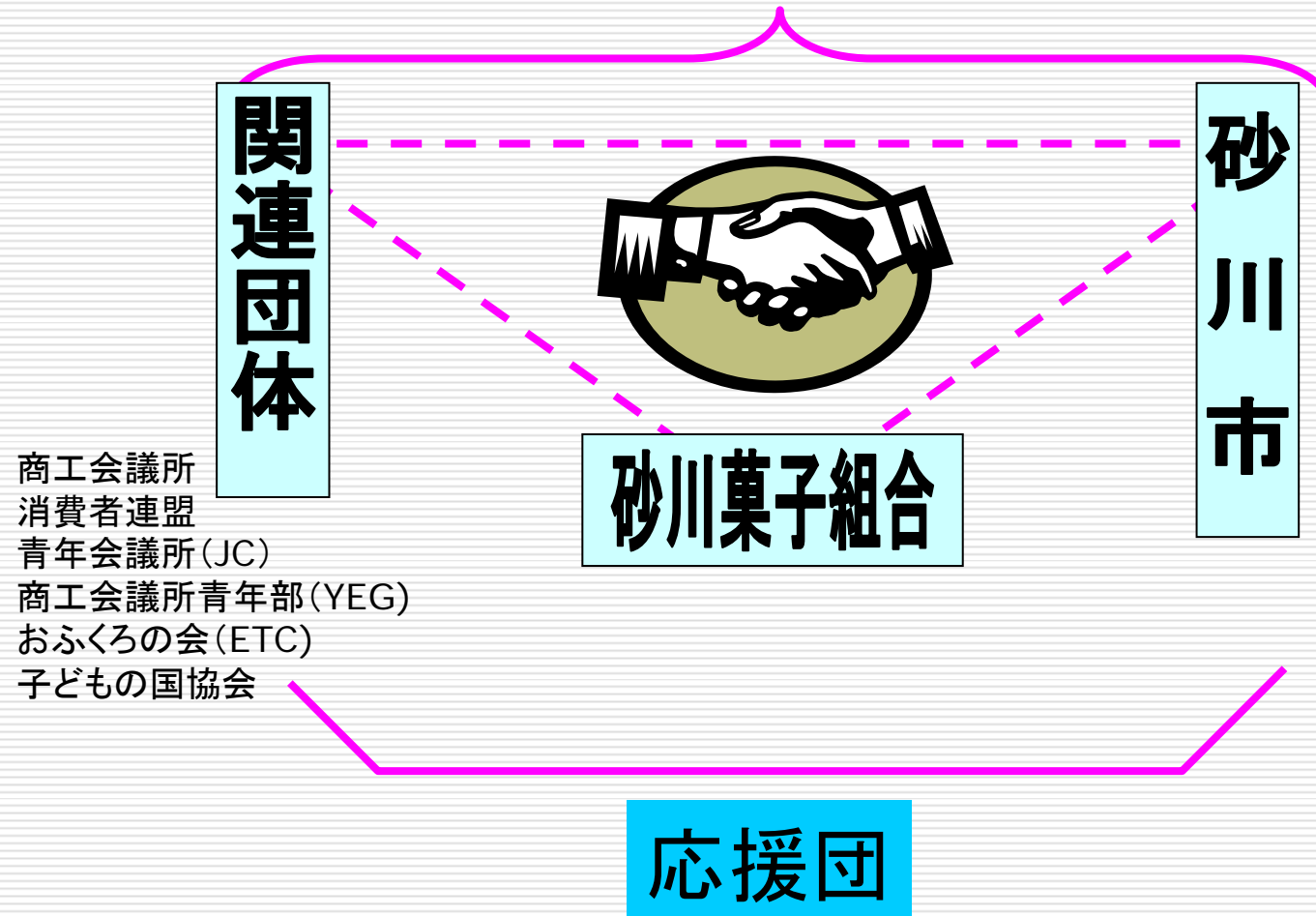


第2段階(～10年)：北海道



第3段階 : 道外

# すながわスイーツロード協議会





すながわスイーツロード協議会

# お願い

---

砂川がスイーツな街になるために



皆様の  
お知恵

を

貸してください

